



7月は、差別をなくす強調月間です

7月は、差別をなくす強調月間です。奈良県では毎年7月を「差別をなくす強調月間」と定め、県・市町村・各関係機関等が連携し、あらゆる差別をなくすために様々な取組を行っています。

本校では、毎年6月から7月にかけて、いじめや差別、平和についてなど、各学年の発達段階に応じて学習を行っています。また、6月の学級懇談でお話したとおり、「差別的な言葉」がどれだけ人を傷つけるかについて学習をしています。特に、障害のある人に対する差別的な言葉は、桜井市でも課題となっています。本校では、「ガイジ」「キチガイ」という言葉について、SNSやオンラインゲームをはじめとする子どもたちの周りの環境から、誤った認識で捉え、人を傷つけることのないように、授業で取扱っています。

7月7日の全校朝会の校長の話で、以下のように子どもたちに話しました。

「ガイジ」や「キチガイ」という言葉は、障害のある人やその周りの方を深い悲しみに追いやる許せない言葉です。また、それらの言葉は、障害のある人が自分らしく生きることをも否定するほどの強い差別をする言葉です。

私は、命が宿ったそのときから、意味のない命は一つもなく、それぞれの命が大切にされ、それぞれの命が周りの人を幸せにしているのを知っています。その命の価値は、どれもが同じで、否定されたり、馬鹿にされたりするようなものではありません。どの命も「ガイジ」や「キチガイ」といった言葉で攻撃されるものではありません。

南っ子は、人を大切に生きていく人になってほしいと願っています。だから、このような言葉は到底つかえるものではないし、許せないのです。

ICT 機器を使って

6月25日に、校内授業研究を行いました。3年生の国語の授業を参観し、子どもたちが自ら学び伝え合い、より深い読解ができるよう先生方で考えました。そこに ICT をどう使うのか。これからは、子どもたちが ICT 機器を使いこなす力を伸ばすことはもちろんのことですが、本校では、本来必要な学力の向上に ICT 機器をどのように使うのが有効であるのか、自分で考え、しっかり話す、しっかり書く力も大切にしたいと考えています。3年生の子どもたちは、タブレットで得られた情報をもとに、互いにしっかりと説明し、意見を交流しさらに考えを深めることができました。



ナラ・シェイクアウト

7月9日(水)はナラ・シェイクアウト(奈良県いっせい地震行動訓練)です。本校もこの日に合わせて地震の避難訓練を行いました。最近ではトカラ列島の近海での地震の頻発を受け、南海トラフ地震への不安が高まる状況に、気象庁は、影響はないとコメントしています。地震は予測できないものですから、いつ起こっても正しい行動、命を守る行動がとれるよう訓練を続けます。



夏休みは、探究するチャンス!



もうすぐ1学期の終業式を迎えます。保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力心から御礼申し上げます。

さあ、あっという間に夏休みです。44日間の休みの間、学校から学年に応じた課題はありますが、それをいつ、どのように行うのかは子どもたちに任されています。どんな生活リズムで1日を過ごすのかはご家庭に委ねています。しかし、それは学期中にはできないことに取り組むチャンスでもあります。この機会に、お子様と話をし、自主自律した生活と探究心をたっぷり満足させる経験ができるとよいですね。興味のあることを見つけて、深く掘り下げ解決していく探究心をもって長期休みを過ごしてほしいものです。そうとはいえ、約40日の長期休みをすべて自分で管理することは難しいかもしれません。家庭と地域の皆様の見守り、ご支援をよろしくお願いします。

【保護者・地域のみなさまへ】

桜井市立小学校・中学校は、夏の節電対策として、8月13日(水)・14日(木)・15日(金)、学校を閉鎖いたします。保護者の皆様のご理解をお願いします。なお、期間中の緊急連絡は、以下までお願いします。

【緊急連絡先】 桜井市教育委員会 学校教育課 (42-9111 桜井市役所 内)